



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和7年5月14日
養父市立大屋中学校
学校だより 第2号
Tel 079-669-0111

5月に入りました。少し肌寒く感じられる日もありますが穏やかですがすがしいよい季節です。大屋の郷の田んぼに水が張られ、蛙の声も時折聞こえるようになりました。以前海外からのお客さんをしばらくお預かりしていた時の話ですが、数日前まで畑のような田んぼに、気がつく一面に水が張られている風景を見て「Oh! Rice paddy!」「Amazing!」とても驚いていたのを思い出します。確かに、遠くから見ていけば水路はほとんど見えませんし、ほんの数日で畑のような土地に水田が現れたのですから知らなければビックリする光景なのかも知れません。



(田んぼは rice field と思っていましたのでこの時初めて rice paddy:水田という語もあることを知りました。)

当たり前と感じていた身近な風景も、外から見ればすごいことだったりするものなのだ気づかされました。今月末には、3年生が修学旅行に出発します。東京という大きな街での様々な体験が単に大都会への憧憬に終始するのではなく、ふるさとや自分自身を見つめ直す機会にもしてほしいと願います。

読書活動



普段のテスト問題の正答率、長期休業中に出されるワーク等の取組、全国学力学習状況調査の分析から、複雑だったり長い問題文に対し、強い苦手意識をもつ生徒が多いように感じます。問題の意図を読み取れなかったり、問題文を最後まで読まずに諦めてしまったんだろうと推察される結果も散見されます。そこで、本年度、「読む力」を育むために読書活動の推進に力を入れてまいります。

日頃から読書習慣のある生徒は、学力の土台でありすべての教科に於いて重要な力となる「読む力」が自然と育ちます。OECDの国際学力調査では「家庭に読書習慣がある子どもほど読解力が高く、学習意欲も高い」という報告もあります。読書は、単に知識を得るための手段だけではなく、

- 1 語彙力・表現力の向上…新しい言葉の習得、豊かな表現力が身につく
- 2 思考力・論理力の育成…内容を理解し因果関係を考えることで思考力が鍛えられる。
- 3 脳の発達に好影響…読書中は前頭前野が活発に働く
- 4 共感力の向上…登場人物を通して他者への共感力や道徳心が養われるとされています。

学校でも朝読書やお昼の時間などを通して読書に親しむ機会を設けていますが、ご家庭でも一緒に本の世界を楽しむ時間を取り入れ、本に親しむ環境づくりにご協力いただければ幸いです。よろしくお願ひします。



ミズバショウ

4月22日(火) 1年生
がミズバショウ公園に見学
に行きました。たくさんの



ミズバショウが春の日差しを浴びながら生
徒たちを迎えてくれました。

大屋に住んでいても生徒の中には初めて来
る生徒もいました。理科に携わるものとして、こんなに近くに本物の
ミズバショウが見られるのはすごいことなのだと思います。

清掃研究会

4月14日(月)
1年生を迎え、
清掃研究会が開



かれました。最初に大屋中での清掃の仕方を確認し、その後
新しいグループに分かれ、清掃場所や分担の確認を行いました。
「自分たちの使った場所を自分たちの手できれいにする。」日本の
良き慣習を大切にしていきたいと思います。



授業参観日並びにPTA総会

5月10日(土) 新年度の始まり、授業参観日と PTA 総会が行われました。授業前のお昼
休みには、なんとなくそわそわして落ち着かない雰囲気を感じられ、授業では教師も生徒も
ちよっぴり緊張感が伝わってきました。お家の方々の視線を感じながら、頑張る生徒の姿が
微笑ましく感じました。たくさんの保護者の皆様に来校いただき、感謝申し上げます。



○ PTA 総会への参加ありがとうございました。旧役員の皆様には大変お世話になりました。新役員の皆様、1年間よろしくお願いいたします。

